

令和8年度シラバス

教科・科目		教科書
公共		改訂版 高等学校 公共（清水書院）
学年	単位数	使用教材
2年（文理・基礎）	2	公共＋政経 資料集 考えを深める50のテーマ （清水書院）
科目の概要と 目標	人間と社会についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり、解決したりする活動を行い、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国会議員及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。	

学 期	学習内容（単元等）	到達目標
1	第1篇 公共の扉をひらく	・青年期の特徴やギリシア哲学、宗教等の考え方を学び、自己の在り方生き方について多面的・多角的に考察することができる。 ・功利主義や生命・環境倫理の考え方の理解をもとに社会や自己の在り方について考察することができる。 ・近代思考や政治理論の理解を通して、社会の在り方と人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察することができる。
	第2編 基本的人権の尊重と法	・近代民主主義国家の基本的な原理について理解し、その意義を考察することができる。 ・日本国憲法の三つの基本原理を踏まえ、平和主義と日本をめぐる安全保障に関する情勢を理解することができる。
2		・日本国憲法が保障している基本的人権の内容を通して、政治制度との関わりについて考察し、個人の尊厳、自由、平等等の社会的価値について理解を深めることができる。

学 期	学習内容（単元等）	到達目標
	第3編 現代の民主政治と社会 参画	・ 民主社会の成立過程、現代社会の民主政治の仕組みと世界の政治制度について理解し、主権者として社会に関わる意識を高めることができる。 ・ 日本の政治機構の仕組みと課題について理解し、その意義を考察することができる。 ・ 国際政治の仕組みと課題について理解し、その意義を考察することができる。 ・ 国際政治の現状と課題について理解し、その在り方について多面的・多角的に考察することができる。
3	第4編 現代の経済社会と国民 生活	・ 私たちの生活における経済の役割について理解し、経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察することができる。 ・ 経済社会の仕組みと役割について理解し、その役割と課題について多面的・多角的に考察することができる。 ・ 国際経済についての基本的な知識を身に付け、グローバル化する経済が抱える課題について多面的・多角的に考察することができる。
	第5編 持続可能な社会をつく る ともに生きる社会をめ ざして	・ これまでの学習を基礎に、人工知能・環境・資源・少子高齢化・地域社会について課題を見だし、その解決策を多面的・多角的に考察することができる。 ・ 持続可能な社会づくりを担う、公共の精神をもった自立した主体として、主体的に社会に参画し、共に生きる社会を築くという姿勢を身に付けることができる。